

令和4年度「民営化特別養護老人ホーム等の運営に関わる意見交換会」意見と回答

意見	回答
1 人材確保について	
人材確保についてどのような取り組みを行っているのか	紹介会社の活用や各大学との連携、動画の活用、オンラインでの会社説明会の開催などに取り組んでいます。また、中途採用(経験者採用)にも力を入れたり、国の施策による手当等、処遇改善にも努めています。

意見	回答
2 BCPについて(BCPとは事業継続計画をいう)	
コロナ禍において、現在の状況を踏まえたBCP策定を行っているのか。	区の感染症のBCPの取り扱いの変化を踏まえて現在改定中です。

意見	回答
3 共生型サービスについて	
田柄特養で障がい者のショートステイが始まったが、受入れ状況はいかがか。	現状大きな問題は起きていません。今後も高齢者が利用するときとは違う目線を持ちつつ、職員の教育も含めて対応していきたいです。また、高齢者の方たちとトラブルはありません。

意見	回答
4 障がい者および高齢者の雇用について	
障がい者の雇用の受入は行っているのか。	積極的に障がい者の方を受け入れています。現状として間接業務、直接業務というよりは、介護士がなかなか手が届かない直接業務ではない間接業務というところでは非常に力を発揮していただいております。また、デイの方でも機会があれば受け入れたいと思っています。
元気高齢者の雇用の受け入れは行っているのか。	現在70代、80代の高齢者が複数名就労しています。また、区の元気高齢者の介護補助事業を活用し、シルバー人材センターの方にも業務をお願いしています。

意見	回答
5 ICTの活用について	
ICTの活用は進めているのか。	wifi環境の整備やデジタルインカムの導入により、業務の効率化を行っています。今後、見守りセンサーの導入等さらなる業務改善を図るためにプロジェクトチームを立ち上げています。